



《将来に向けた取組方針》

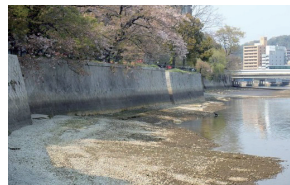
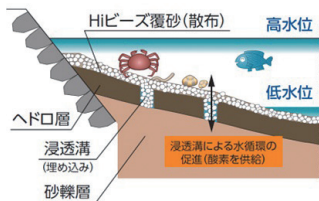
中国電力グループはエネルギーに携わる企業グループとして、お客さまの生活に不可欠なエネルギーを低廉かつ安定的に供給するとともに、「中国電力グループ環境行動計画」を策定し、事業活動に伴う環境負荷低減に積極的に取り組んでいます。

〈具体的取組み事例〉

取組み事例 1

【石炭灰製品（Hi ビーズ）を活用した河川底質環境の改善】

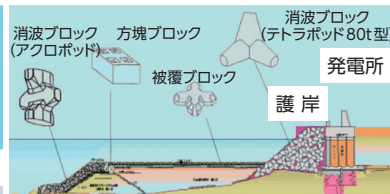
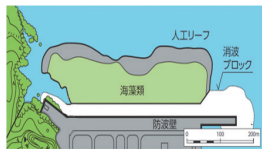
- ・ Hi ビーズは石炭火力発電所から排出する石炭灰から製造するリサイクル製品。
- ・ 海域沿岸、河口の底質の環境改善や港湾の地盤改良等の材料等に活用。
- ・ 生物生息環境の改善効果にも寄与。



取組み事例 2

【人工リーフの設置による魚介類の生育環境の創出】

- ・ 発電所における防波護岸前面の海域に人工リーフ（浅瀬）を設置。
- ・ 海底面に太陽光が届きやすくなり、クロメなどの海藻類や魚介類が繁殖・生育。



人工リーフ断面図

取組み事例 3

【石炭火力発電所構内における「ハヤブサ」との共生】

- ・ 発電所構内で繁殖している「ハヤブサ」の親子を1992年に確認。
- ・ 野鳥の専門家に指導をいただき、2000年に煙突の中段に巣箱を設置。
- ・ 巣箱を利用して、ほぼ毎年2～3羽のヒナが繁殖。



地上50mの巣箱で繁殖中のハヤブサ親子